

もっと「同友会大田支部」を知ろう！ 参加しよう！

NEWS

# おおた の同友

OTA  
NO  
DOYU

2024年度

## 新年度の 大田支部

大田支部からの  
お知らせ

大田支部会員数は

**191名**  
(期首186名)です。

広報委員会

広報委員会：渡辺大  
(株式会社芝橋)

平林正樹(順天堂大学)  
広報委員長：針谷周作  
(コトノハ株式会社)

発行：一般社団法人  
東京中小企業家同友会大田支部



一般社団法人 東京中小企業家同友会 大田支部  
第43回 支部総会 懇親会

## 2024年4月25日、大田区産業プラザPioにて 第43回 東京中小企業家同友会 大田支部支部総会が開催されました。

ヨシダソース創業者でヨシダグループ会長兼CEOの吉田潤喜氏による講演会のほか、  
久しぶりの顔ぶれも揃っての懇親会が開催されました。

 大田支部インスタグラムをフォローしよう！



おおたの同友 119号(2024年5月発行)

入会のご希望は、 | 東京中小企業家同友会大田支部 ☎03-5829-8988

住所：千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル3階

一般社団法人 東京中小企業家同友会 大田支部 広報誌

119号

# 2024年度 大田支部活動方針



支部長 **渡辺 大氏** (株)芝橋 代表取締役

島村支部長の下、副支部長・製造部会部会長として同友会活動に参加させて頂いております株式会社芝橋の渡辺大と申します。この度、島村支部長の任期満了に伴いまして次期支部長を拝命する事になりましたこと、ご報告させて頂きます。

島村支部長の任期の多くはコロナウィルス感染症により自由な活動が出来ない状況でした。

その中でも積極的な会運営により、例会及び部会の活性化、会員数の増加と支部運営にご尽力されておりました。改めまして大変な時期での支部運営だったと思います。本当にお疲れ様でした。

新しい部会発足案も伺っておりますので、今後も一緒に大田支部を盛り上げて頂けるとありがたいです。副支部長、部会長も新しいメンバーが加わりました。これまでは無かった新しい視点を加えていき、新たな同友会大田支部をつくって参ります。

## 支部スローガンの解説

### 中期活動ビジョン

## すべての会員企業に 経営指針を!!

～科学性・社会性・人間性を磨こう～

昨年度までの中期ビジョンを引き継ぎ支部スローガンと致しました。東京中小企業家同友会では会員企業に経営指針の確立を推奨しております。『何のために経営するのか』『自社の存在意義は何処にあるのか』を突き詰め経営者として研鑽をつみ、会社経営に反映していく事こそ同友会活動のスタート地点と考えております。

### 活動目標

1. 支部例会の充実を目指します。

今期から『例会委員会』を復活させます。

例会準備を1年間の長いスパンで計画・実行する事で経営者のニーズにあった、より深い例会づくりを推進して参ります。

基本は同友会会員を中心にした「経営体験発表」です。

企業の違い、業界の違いはありますが、必ず何か自社に持ち帰れる気付きや思いを得られ

る会に致します。

そして各部会の充実→例会の質向上→「会員満足度の向上」へ向けて取り組みます。

2. 入会された会員が参加しやすい環境を作ります。

入会される目的をきちんとヒアリングして入会された会員のフォローを厚くします。

入会した目的にあった部会や東京同友会の委員会活動など大田支部に拘らずに「同友会」として何を ご提供出来るか、楽しんで参加して頂けるかを考えてご提案/サポートして参ります。

3. 経営を学びたい経営者、仲間を増やしたい経営者に同友会の活動を知って頂く為のアクションを増やして行きます。

私自身、同友会に入会して経営者仲間を得て、共に学ぶ事で経営者として会社を継続出来たと思います。世間には同友会の学びの場を必要としている経営者がたくさんいると思います。ただ、会員数を増やす目的としてではなく、同友会を必要としている方々に知ってもらいたい、有効活用してもらいたい、そのような方向性で仲間を増やす活動は積極的にして参ります。

4. 部会の活動範囲拡大や東京同友会や他支部との連携を広げて参加メンバーの充足をはかります。

支部運営や、それぞれの部会で活動メンバーやご参加を呼びかける範囲を少しだけ他支部にも拡大して参ります。参加メンバーの厚みが増して組織力を高める、支部や部会が永続発展していける環境をつくって参ります。

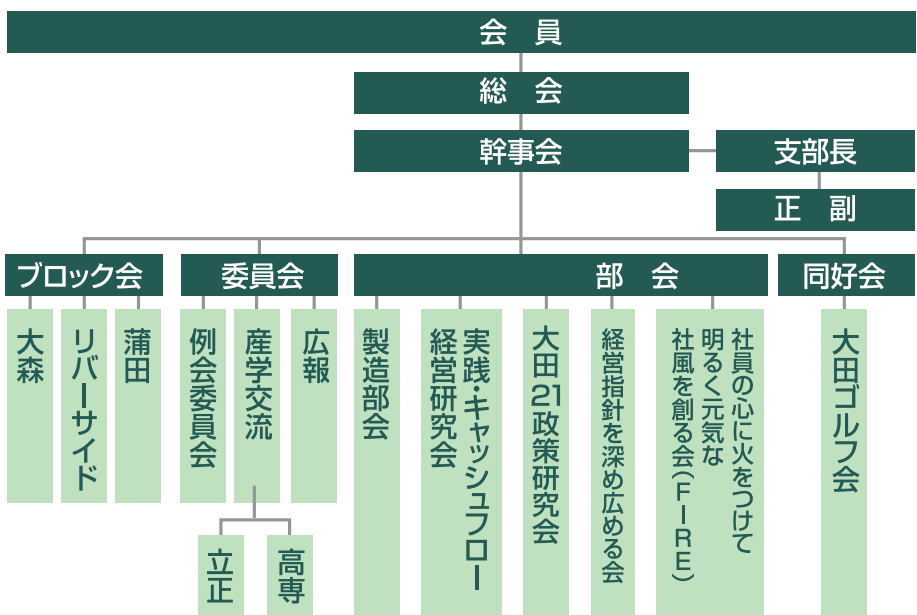
また、先々代支部長の有倉様が南部協議会議長に選出されました。これまで南部協議会

の品川・目黒・世田谷支部との交流が活発では無かったかと思いますが、良い例会や部会は支部を超えて共有する事が会員の学びの場が増える事にも繋がると考えておりますので、より活発に相互参加を増やして行きたいと思っております。

5. 新しい部会やコロナ開けで復活する活動の充実

大田支部は「学びの場をつくりたい」「会員同士でコミュニケーションを広げたい」という声は積極的に実現し、新たな挑戦をして参ります。これまでの実践、指針の会は会名を「実践! キャッシュフロー経営研究会」に改め、部会メンバーの特性に合った実務にフォーカスした部会として活動致します。登壇者の経営体験から「経営理念とは別の切り口」で議論して参ります。そして同友会の根幹である『理念経営』については新たな部会として企画しておりますので、まだ経営理念、経営計画の策定がまだの方は是非ご参加下さい。コロナウィルス感染症で中止しておりました社員さん参加型企画の運動会や社員の心に火をつける会も復活します。企業間交流も含めて社風改善の企画も実施を検討して参ります。

最後になりますが、私達は「経営者」です。同友会の活動は、自社の業績向上や社会への貢献へ繋がらなくてはなりません。その前提を念頭に置きながら、会員各位が仕事と両立出来る、より参加出来る、参加したくなる支部運営を目指して取り組んで参ります。社会も通常運転に戻りました。みんなで、明るく・元気に・前向きに、同友会に参加しましょう。今後ともご助力の程、よろしくお願い致します。



# 東京中小企業家同友会大田支部の 支部長として2期4年の任期を終えて



前支部長 **島村 亮氏** (株)ルミナス 代表取締役

令和6年3月末日をもって4年間務めさせていただきました支部長としてのお役目を納めさせていただきました。大田支部会員の皆様、大変お世話になりました。

前任の支部長からお役目を引き継いだ時はまさにコロナウイルスの感染拡大真っただ中で、支部総会もONLINEでした。「しばらくの間は活動はできないね」という共通認識の中、不安な船出でした。というのも、支部長としての4年間の活動を私なりに考え、ひそかに燃えていた私にとっては、『不要不急の外出の自粛』と

いう環境にたまたまフラストレーションを感じていました。

業績悪化に苦しみ、悩む同友会の会員にとってはコロナ禍であっても仲間との交流の場や学びの場が求められているはず。ならば同友会の活動は不要不急の枠からはずれてもいいのか。自粛ムードの高まりの中で活動継続の道を模索することも必要なのではないか。と思いを同じくする仲間とともに腹を決めて頑張っ

て参りました。私は元来慎重派で石橋を叩いても渡らないタイプの経営者ですが、一旦スイッチが入ると無鉄砲が時折前面に出る性格です。

そういった意味ではこの時期に務めさせていただいた支部長のお役目は大田支部にとっ

ては『ちょうどよい人』だったのではないかと今になっては思うのです。コロナ禍で東京同友会の多くの支部では会員数が減っていく中であって、わが大田支部は微増なれど増強を続け4年前の期首175名から191名となり、活動に係る仲間も増えました。何よりもうれしいことは、大田支部活性化のために多くの仲間が力を合わせている様子に、何人もの新しい会員さんから『私もただ参加するだけでなく、皆さんと一緒に何らかの役割を担っていききたい』という言葉

をいただいたことでした。島村君、今後はどうするの?しばらく休憩かい? と多くの方から聞かれますが、私はホームである大田支部で今後も小さな渦の中心で新しい仲間との交流を図っていきたく思っています。4年間自由にやらせてくれてありがとうございました(笑)。

## 部会



### → 製造部会

**宮崎裕二氏** 三和電気(株) 代表取締役社長

産学連携(・早稲田大学/藤本先生 3社企業見学&講演・(東京都立産業技術高等専門学校との連携: 田中氏と) トップ企業に学ぶ(・ヒルトップ様見学会・三栄精機様静岡工場見学会・NISSYO様会社見学会) 全国製造交流会(・同友会東大阪第二支部 企業見学ツアー)



### → 経営指針を深め広める会

**島村亮氏** (株)ルミナス 代表取締役

当部会ではすでに経営指針書による経営をスタートさせている会員様やこれから勉強して自社に取り入れたいと思われる会員様、業種に限らず積極的に良いものを学びたいと思われる会員様とともに楽しく・真剣に学ぶ会として進めて参ります。



### → 実践!キャッシュフロー経営研究会

**志賀弘毅氏** LBMコンサルティング代表

同会で取り扱うテーマは「やり方=Doing」です。「あり方=Being」のうに構築する、ビジネスに携わる者全員が必須ともいえる「経営数字」について、参加者同士で学ぶ場を作れたらと思っております。



### → 大田21政策研究会

**田中基茂氏** (有)グローバルミッション 取締役社長

世界的転換点に立つ日本! 新しい環境に新しい言葉を与え、新しい現実を切り開く研究会を!! 歴史の交叉点に立つ人類と国際社会を複眼的に理解し、私達の進むべき道を考え続けていきます。



### → FIRE部会

**新井哲雄氏** (株)アートピース 代表取締役

11月2日の大田支部運動会の開催に向け、4月以降各社から協力いただける社員を募るコロナ前まで実施してきた社長と社員がともに学べる外部講師のセミナーを開催する

## 同好会



### → 大田ゴルフ会

**皆川祐一氏** (有)ミナガワ 代表取締役

今年も会員の皆様の楽しい交流となるゴルフ会を開催します。

## 委員会



### → 例会委員会

**寺嶋卓氏** 寺嶋社会保険労務士法人 代表

本年度から新たに例会委員会として立ち上がることになりました。この委員会の目的は同友会の原点である「経営体験報告」に改めて注力することで、会員企業の皆様に改めて同友会の良さやを体感して頂き、毎月の参加への動機付けになればと思っております。



### → 広報委員会

**針谷周作氏** コトノハ(株) 代表取締役

2024年度も、年に3回発行していきます。広報誌が大田支部の活性化につながるよう、努力していきます。また広報委員の人員増強にも務めてまいります。



→ 立正大学

元木和洋氏 (株)イノベーションワーキングカンパニー 代表取締役社長

今年も3回にわたり、立正大学様とともに経営者の発表を行なっております。



→ 都立高専

田中基茂氏 (有)グローバルコミッション 取締役社長

本年で都立産技高専との産学連携も40周年。50社余りのチームによるインターンシップ受入れを基盤に、中小企業家経営塾は《中小企業ものづくり起業塾》へ、学生たちの心を掴む一年にしています。

ブロック会



→ 大森ブロック会

赤澤大三郎氏 (株)アステクト 代表取締役会長

- ・ 毎月最終火曜日、12回開催予定
- ・ 立正大学経営総合特論講座の登壇講師のプレ報告会を行う



→ リバーサイドブロック会

佐々木正勝氏 三笠総合保険 代表

- (1) ブロック会毎月定例開催、継続をめざす。
- (2) 担当例会を、こなす。……処。……とにかく継続する所存。みな様のご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

→ 蒲田ブロック会 休会

5月例会

事業継承から《新しいムソー工業》へ！  
～試行錯誤の中から地域社会と歩むビジョンを求めて～

報告者

尾針徹治氏

ムソー工業(株) 代表取締役

日時：5月16日18時30分～  
場所：大田区産業プラザPiO



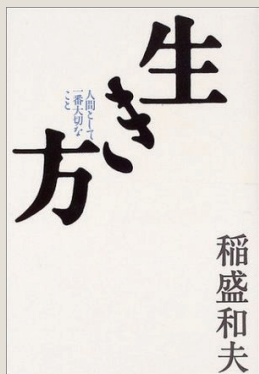
ものづくりの魅力を並び、新たな社会的役割を追求

ムソー工業(株)は1950年創業。武蔵工業大学より生まれた大学発ベンチャーとして、試験品の製作、実験用器具・治具、ベンチャー企業との取り組みを展開。報告者の尾針徹治氏は1981年生れ、28歳の時に会社に入社し、2017年に代表取締役に就任した三代目経営者。地域連携、地域共生の取り組みとして「下町ボブスレープロジェクト」などの地域連携プロジェクトにも携わり、「地域づくりの主体者であり、経済の主役として、地域社会から信頼され、なくてはならない存在となる企業を目指す」。報告では、航空会社と塾とで6年間取り組む子どもを対象にしたプロジェクトのほか、さまざまな取り組みを紹介。製造業の魅力向上に貢献している。

経営者が  
おすすめする本

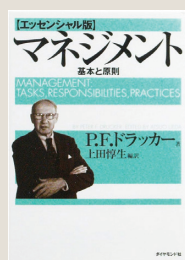
『生き方－人間として一番大切なこと』 出版社：サンマーク出版

稲盛和夫：著



『マネジメント[エッセンシャル版]-基本と原則』 出版社：ダイヤモンド社

ピーター・F・ドラッカー：著



皆さま、いつもお世話になりありがとうございます。Copilot先生にお手伝い頂くと、経営者におすすめの本で特に人気があるものを探して貰うと、多くの経営者が愛読しているとされる本の中で、特に注目されているのは『生き方 人間として一番大切なこと』という本です。この本は、京セラとKDDIの創業者である稲盛和夫氏によって書かれたもので、経営者としてだけでなく、人として大切な価値観や考え方を学べる内容となっていますと回答を頂きました。

それ以外にも推薦書ある中で個人的には、『マネジメント 基本と原則 エッセンシャル版』-ドラッカーが自らのマネジメント論を体系化した大著『マネジメント——課題、責任、実践』を、初心者向け本格的入門書。以上、ご参考まで。ありがとうございます。



株式会社日本デジタル通信  
代表取締役

有倉将人氏より Pass the baton



三笠総合保険 代表

佐々木正勝氏

同友会大田支部が主催するイベント情報は、

同友会大田支部ホームページ

Q https://ota-doyu.com

にアクセス